

2022年度

第1回 U14 北海道ブロック交流活動 (DCI) 開催要項

1. 主催 (公財) 日本バスケットボール協会
2. 主管 (一財) 北海道バスケットボール協会
3. 目的
 - ・勝利至上に偏らない個の育成を目指す北海道育成センターの成果発表
 - ・指導者間交流による情報交流や知見を深める
 - ・U15世代の指導者の研修機会の創出
4. 求める成果
 - ①勝敗のみを競うのではなく、DCでの活動を試合によって確認・発表することで、選手のモチベーション向上を図る
 - ②他地区のDC実施状況の情報共有から、自地区での活動へ活かす
 - ③自地区以外の有望選手の実際のプレーを見る機会であり、地区を跨いだ選手発掘の機会へつなげる
5. 期 日 2023年2月25日(土)～2月26日(日)
6. 開催地 札幌市(札幌市内中学校体育館)
※札幌市内・近郊の大学アリーナを使用する可能性もあります
7. 実施要項
 - ①参加要件
 - ・各地区のDC参加者で構成されたU14男女の種別各1チームを基本とする。なお、札幌地区(札幌市内と札幌市以外)については2チームとする。また、開催地区(札幌市)についても2チームとする
 - ・U13の選手をU14のDCIに出場させても構わない
 - ・16チームに満たない種別については、交流戦形式を北海道バスケットボール協会が決定する(参加しない地区は早急に連絡すること)
 - ②競技方法
 - ・ブロックリーグ交流戦、同位チームによるブロックリーグ交流戦
 - ・8分-2分-8分-2分-8分のハーフタイムなし3ピリオド制の総当たりリーグ
 - ・15名全員が1つの試合に出場すること
 - ※その他特別ルールについては、別紙参照
 - ③日 程
 - ・25日(土) 9:00 ブロックリーグ交流戦
 - ・26日(日) 9:00 同位チームによるブロックリーグ交流戦
 - ④参加資格
 - ・本年度道協会に加盟登録済みの選手で、各地区DCに参加した選手で構成するチームであること
 - ・各地区の中学校に在籍する生徒で、当該中学校長あるいはクラブ責任者が出場を認めた生徒であること
 - ・参加チームのスタッフ(コーチ、アシスタント・コーチ、マネージャー)は当該中学校の校長あるいはクラブ責任者が認めた者とする

- ・ベンチで指揮をとる者は、JBA公認D級コーチ以上とし、試合中ベンチで指揮をとる者は、ホルダーを必ず首から掲げる
- ・本交流戦は、コーチ、アシスタント・コーチ、マネージャーのなかで審判を割り当てる帯同審判制とする（帯同審判はJBA公認C級以上が望ましい）
- ・申し込みの時に、審判を明記する

⑤登録人数

- ・1チームは、コーチ1名、アシスタント・コーチ1名、マネージャー1名、選手15名以内の合計18名以内とする

⑥組合せ

- ・北海道バスケットボール協会が決定し、12月22日（木）までに北海道バスケットボール協会HPに掲載する

⑦競技規則

- ・（公財）日本バスケットボール協会による最新の競技規則による
 - ・JBAによる最新のマンツーマンディフェンスの基準規則に則る
- ※DCの交流戦であることから、選手の出場などについては別に定める特別ルールとする

⑧ユニフォーム

- ・各地区DCで準備することは難しいと考え、各中学校・クラブのユニフォームとする

⑨スタッフの研修

- ・1日目の交流戦終了後、各地区スタッフ1名に向けて、研修会をもつ

⑩参加料 個人参加料は徴収しない

⑪申込期間 12月16日(金)～12月22日(木)厳守

⑫申込方法

- ・Google Formsにて、チームスタッフと選手人数などの必要事項を入力し、事前に申し込みする（DCI登録フォームのアドレスは、後日連絡します）
- ・選手名簿については、別途エクセルシート（後日送付）に入力して、下記アドレスに、2023年1月31日（火）までにおくこと

yoshifumi.ota@sapporo-c.ed.jp

⑬その他

- ・選手はスポーツ傷害保険に加入しておくことを原則とし、事故の処理については各チームにおいておこなうこと
- ・ユニフォームの色は、対戦表の左を淡色、右を濃色とする
- ・チーム表彰、個人表彰は行わない
- ・代表者による事前の打ち合わせ、開・閉会式は実施しない
- ・2日目の試合順、会場はHPで確認すること
- ・コーチ、アシスタント・コーチ、マネージャーについては、交通費・宿泊費をスポーツ協会の旅費規程に基づき支給する（生徒がスタッフの場合は支給しない）

U14北海道ブロック交流活動開催責任者（事務局）

札幌市立西岡北中学校 太田祥史

TEL：011-853-2422